



2008年12月期

第1四半期

(1月~3月)

業績概要

2008年4月30日

株式会社 大塚商会

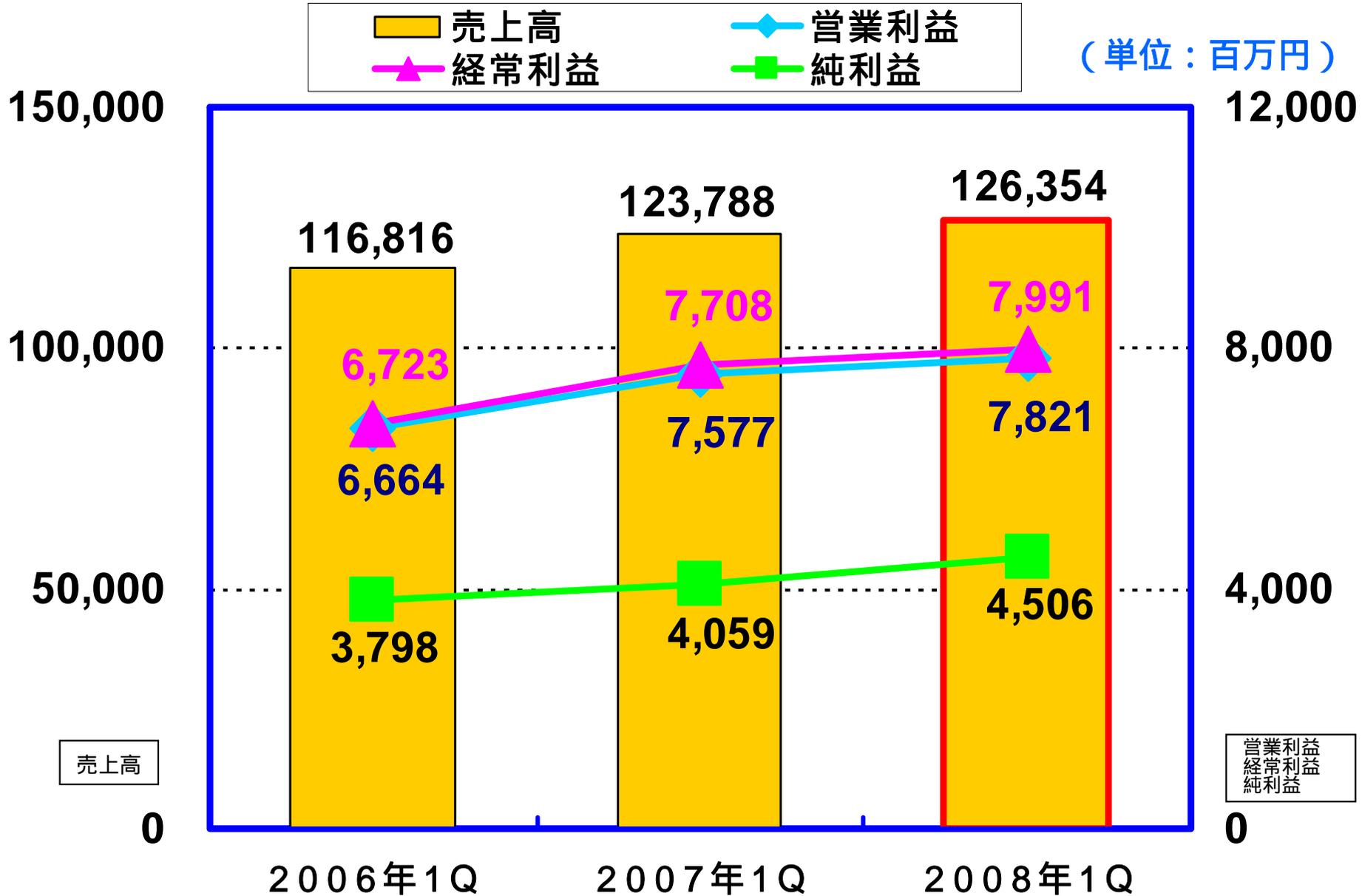
# 2008年第1四半期 業績の概要

(単位：百万円)

	連 結		単 体	
	金 額	増減率	金 額	増減率
売 上 高	126,354	+2.1%	117,194	+2.0%
営 業 利 益	7,821	+3.2%	7,023	+4.4%
経 常 利 益	7,991	+3.7%	7,277	+5.4%
純 利 益	4,506	+11.0%	4,241	+6.1%

連結

# 売上高・利益の状況



# 外部環境

## 企業のIT投資が慎重化

### 景況感が悪化

原油高、原材料価格の高騰、  
ドル安、米国経済の減速、株安等

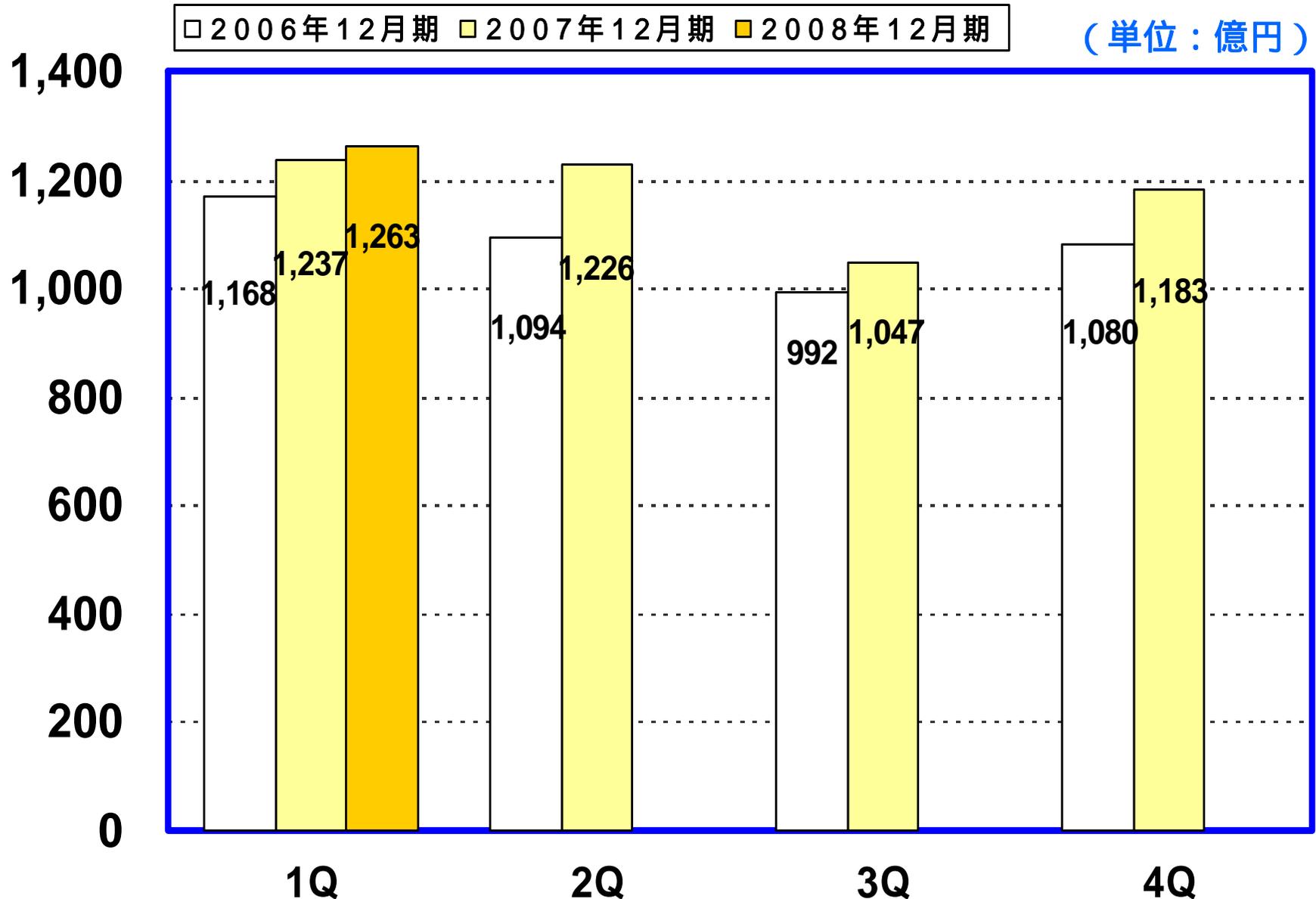
### ITを活用した経営改革ニーズは底堅い

- ・ 公的手続電子化への対応
- ・ 内部統制が実施段階
- ・ システムのアップグレードやインフラの見直し
- ・ 情報セキュリティ対策の強化

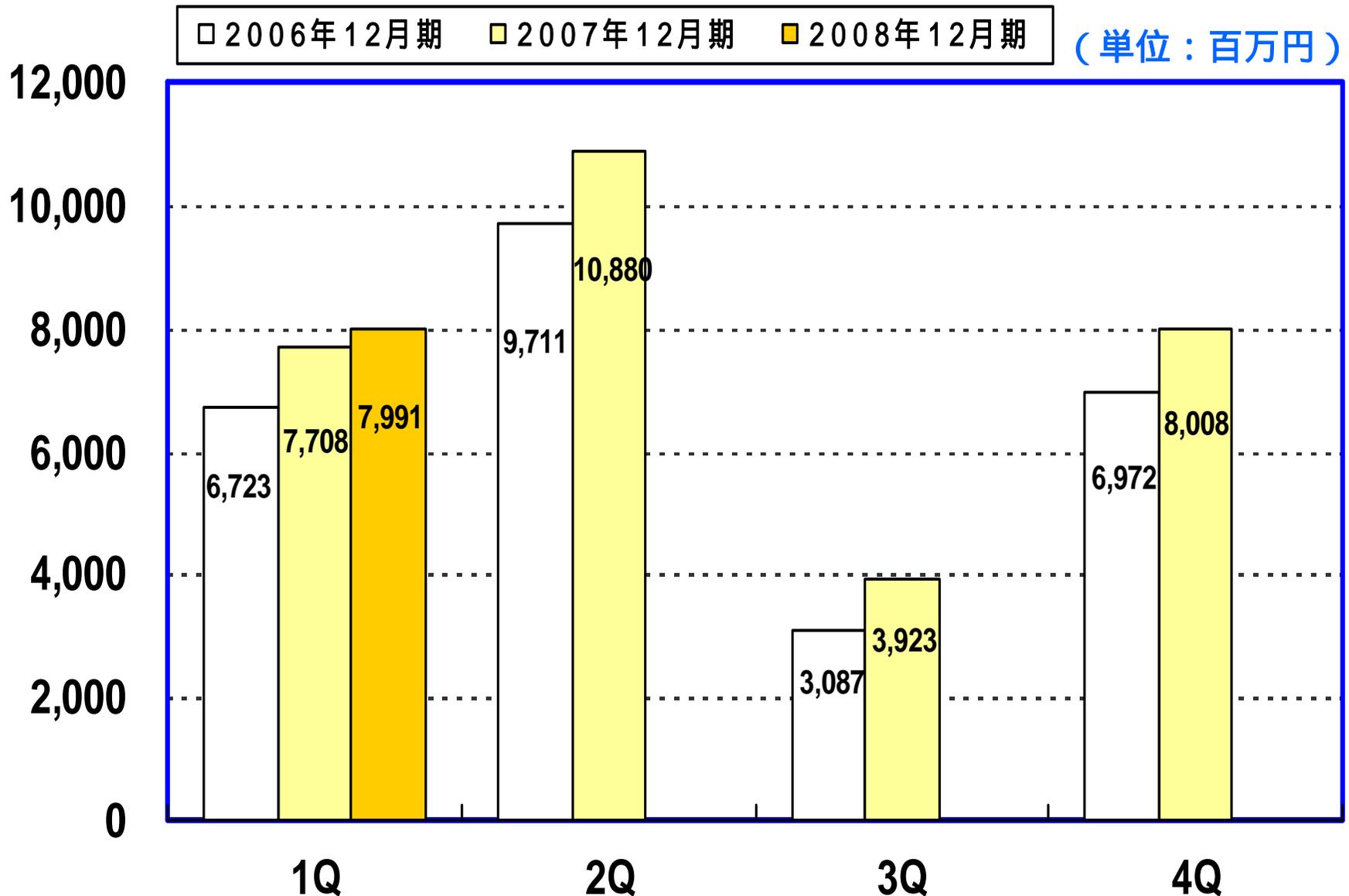
# 当社グループの取り組み

- 複合システム提案・総合提案による競争力の向上
- 具体的で、即効性のある提案
- ストックビジネスへの注力
- 内部統制に関連するシステム提案
- 「SPR」の機能強化と営業支援センター活用による営業活動の効率化
- プロジェクト管理強化による生産性向上

# 売上高の四半期推移



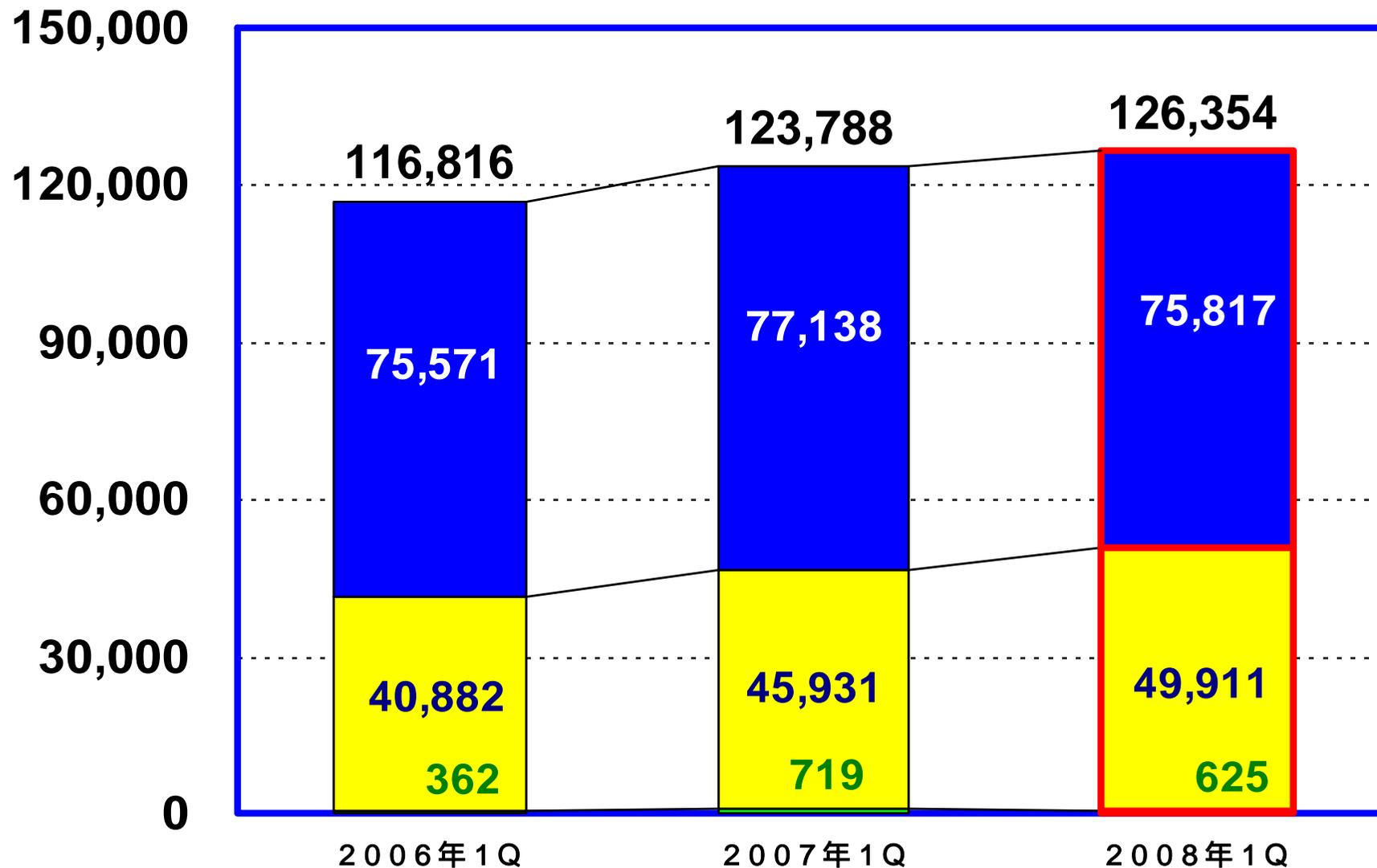
# 経常利益の四半期推移



# セグメント別売上高

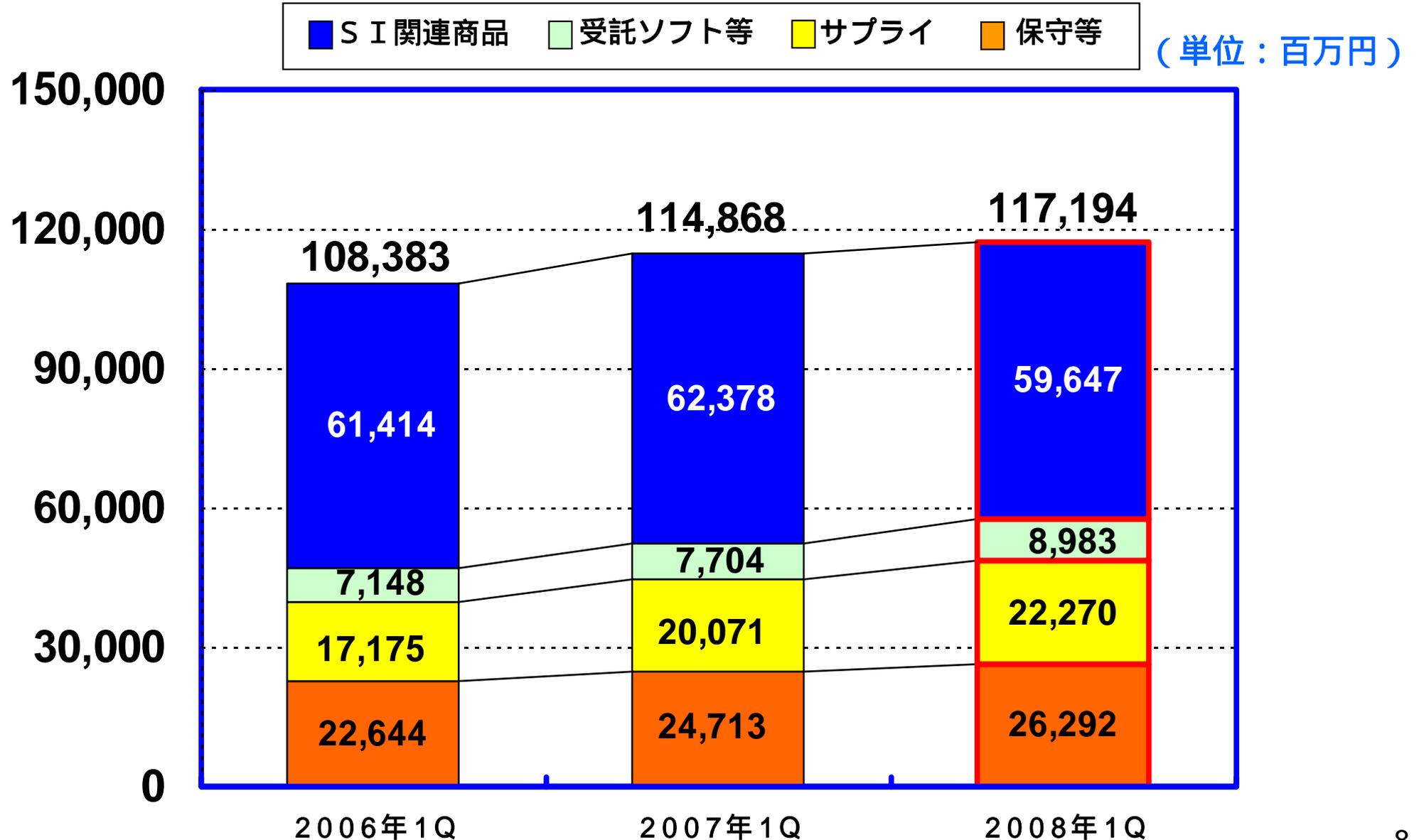


(単位：百万円)



単体

# 詳細セグメント別売上高



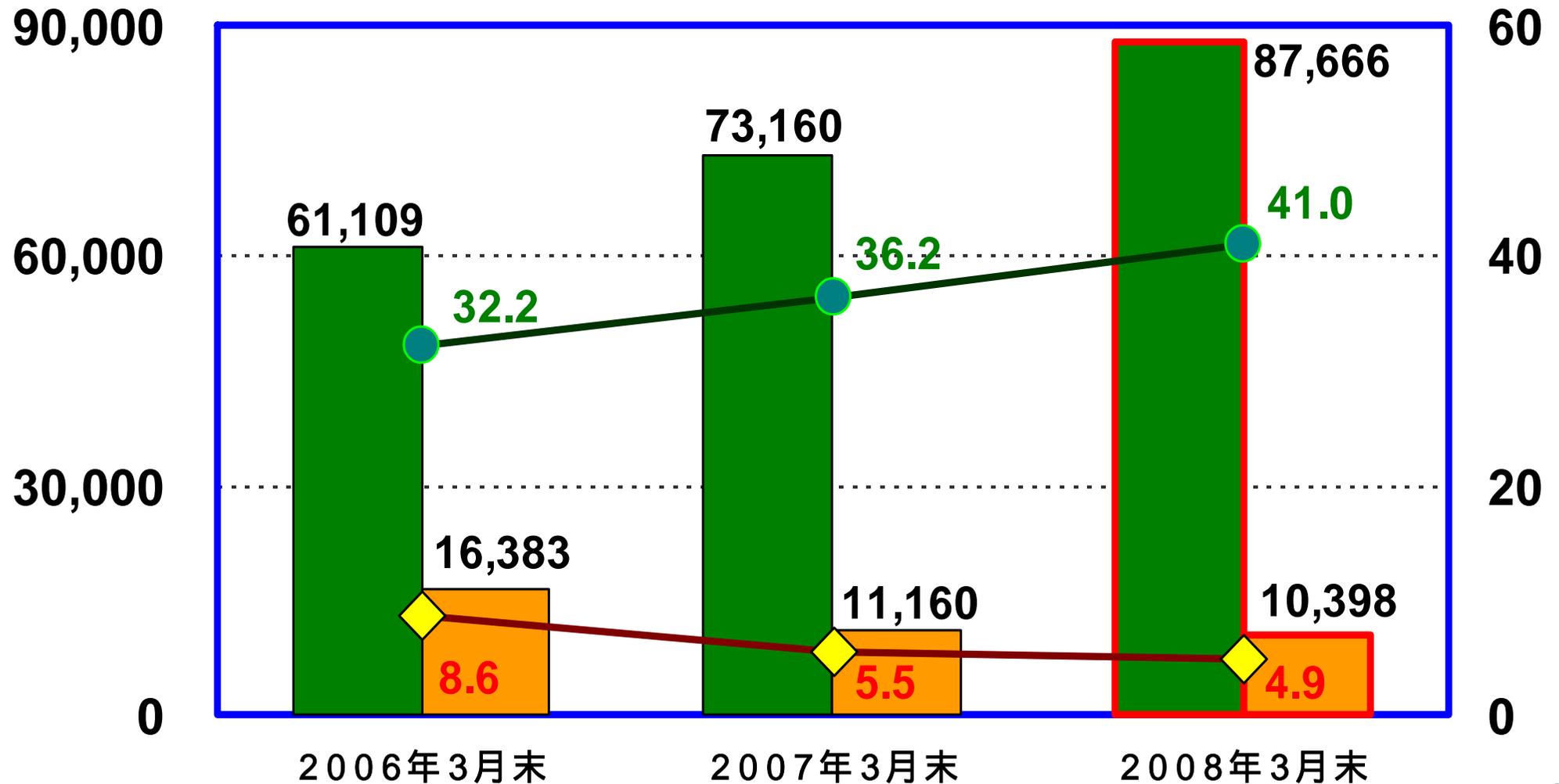
連結

# 自己資本と有利子負債

(単位：百万円)

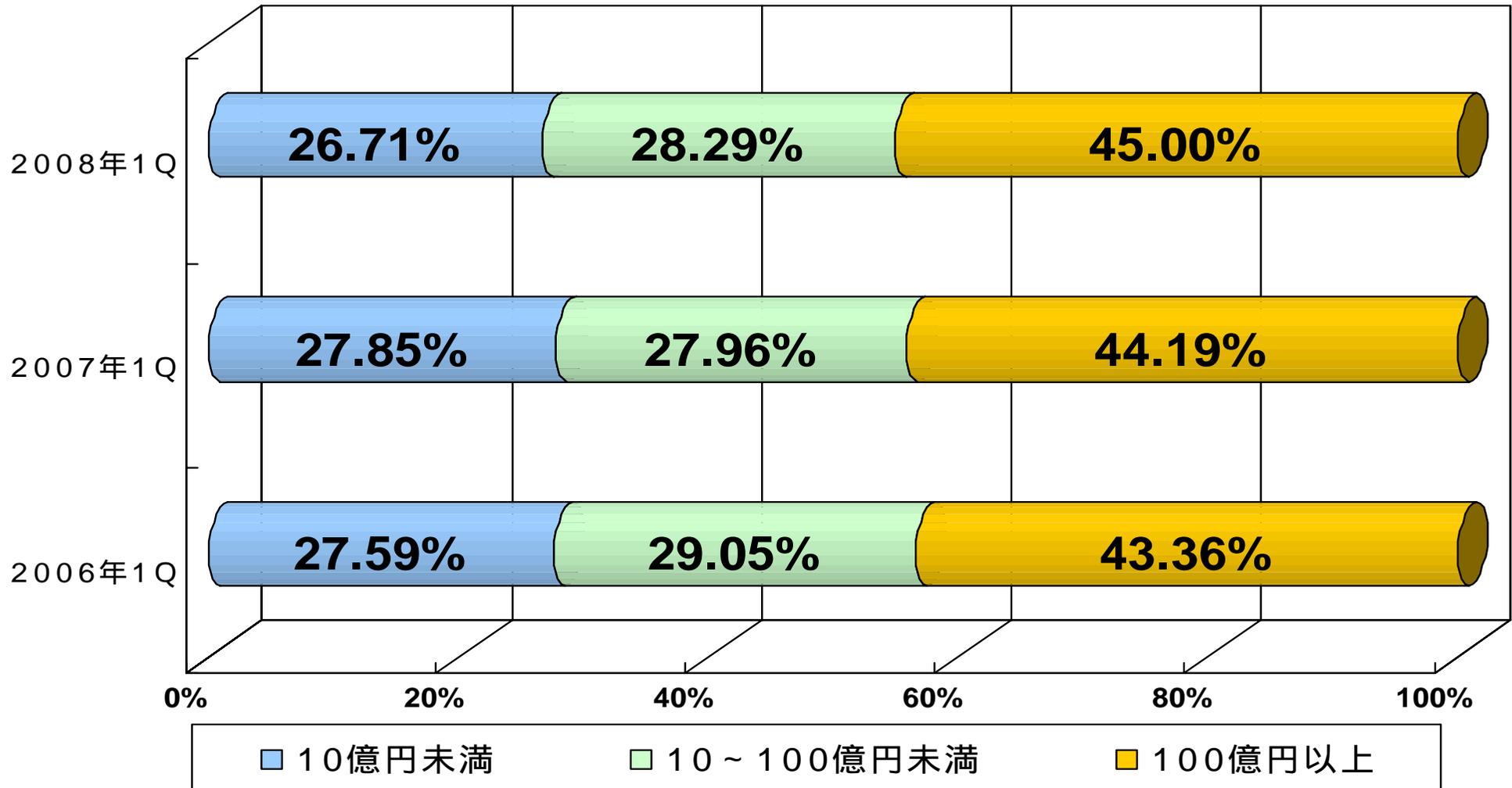


(単位：%)



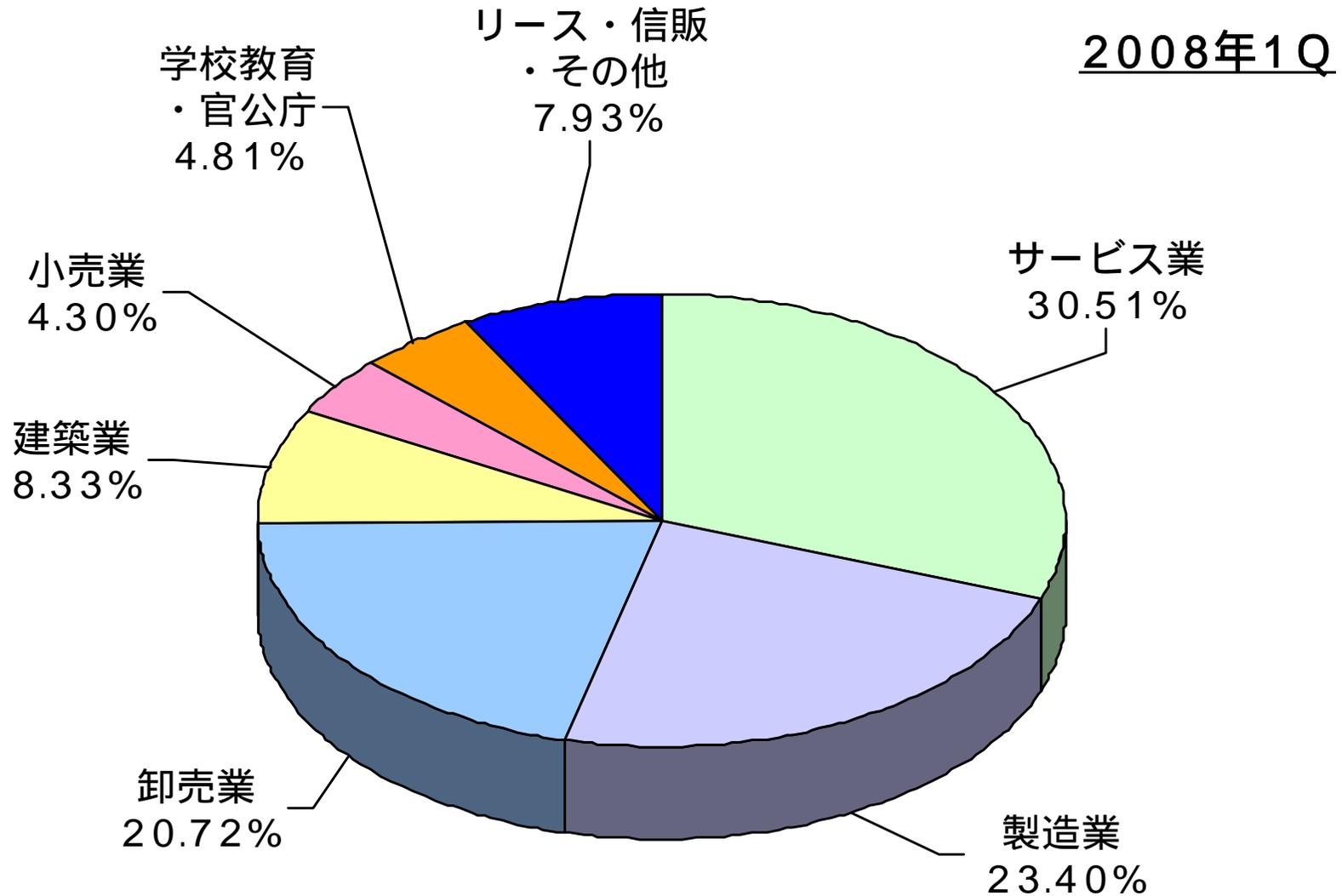
単体

# 顧客企業の年商別売上構成



単体

# 顧客企業の業種別売上構成





# 重点戦略事業の状況

< 売上高 >

(単位：百万円)

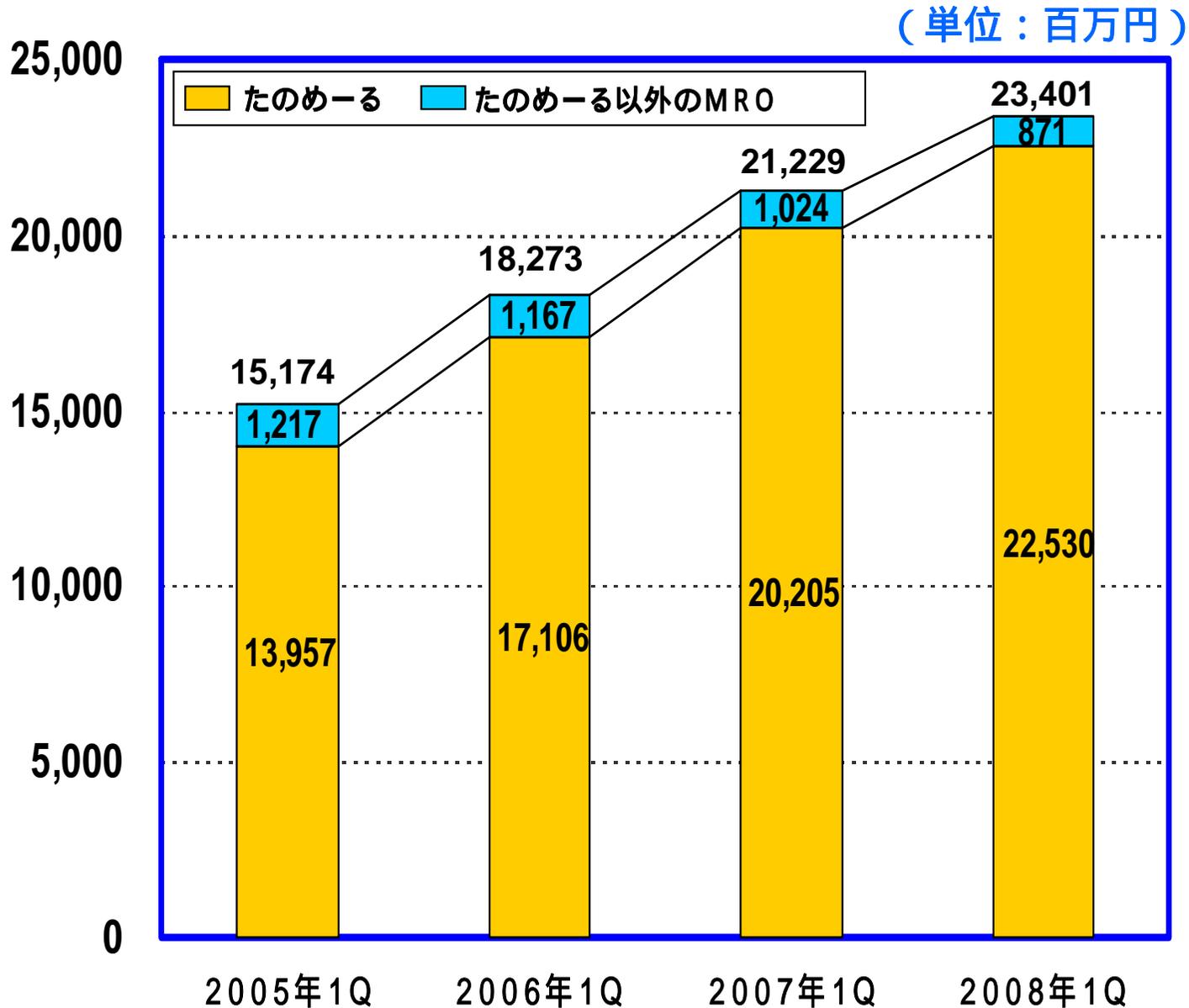
	2006年 1Q	2007年 1Q		2008年1Q		
	金額	金額	増減率	金額	増減額	増減率
MRO	18,273	21,229	+16.2%	<b>23,401</b>	<b>+2,172</b>	<b>+10.2%</b>
SMILE (ソフト)	1,744	1,741	-0.2%	<b>1,426</b>	<b>-315</b>	<b>-18.1%</b>
ODS 21	8,114	9,590	+18.2%	<b>9,677</b>	<b>+87</b>	<b>+0.9%</b>
OSM	6,498	9,883	+52.1%	<b>12,006</b>	<b>+2,122</b>	<b>+21.5%</b>

< 販売台数 >

(単位：台)

複写機	7,751	7,682	-0.9%	<b>7,576</b>	<b>-106</b>	<b>-1.4%</b>
(内カラー複写機)	4,462	4,982	+11.7%	<b>5,130</b>	<b>+148</b>	<b>+3.0%</b>
サーバ	9,991	10,618	+6.3%	<b>8,636</b>	<b>-1,982</b>	<b>-18.7%</b>
パソコン	171,162	145,072	-15.2%	<b>139,953</b>	<b>-5,119</b>	<b>-3.5%</b>

# MRO事業の売上高



## 2008年1Q 売上高前年増減率

MRO事業 10.2%増

たのめーる 11.5%増

MRO内たのめーる比率  
96.3%

MRO事業  
234億円

たのめーる  
225億円

# 2008年12月期の計画

(単位：百万円)

	連 結		
	1Q 実績	中間期 (計画)	通期 (計画)
売 上 高	126,354	<b>255,500</b>	<b>489,000</b>
営 業 利 益	7,821	<b>18,430</b>	<b>30,900</b>
経 常 利 益	7,991	<b>18,600</b>	<b>31,200</b>
純 利 益	4,506	<b>9,685</b>	<b>16,030</b>

社 会

お 客 様

信 頼 に 応 え る

株 主 様  
取 引 先 様

従 業 員

# 本資料についてのご注意

- 1 . 本資料に記載しております各四半期の業績は、会計監査人による監査を受けておりません。
- 2 . 本資料は、2008年12月期第1四半期の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入や売却を勧誘するものではありません。
- 3 . 本資料のなかで記述しております将来の動向や業績等に関する見通しは、歴史的事実でないためリスクと不確定な要素を含んでおり、将来の業績を保証するものではありません。実際の業績は、予測しえない経済状況の変化などさまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績に影響を与えうる重要な要因には、当社グループを取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供する製品やサービス等に対する需要動向による相対的競争力の変化などがあります。なお、業績に影響を与えうる重要な要因は、これらに限定されるものではありません。
- 4 . 本資料の中で記述しております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、今後予告なく変更される場合があります。
- 5 . 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。